

Press Release

報道用資料

2006年2月1日

南アフリカ自動車初期品質、輸入車と現地工場生産車の差が縮小**2005年南アフリカ自動車初期品質調査 (IQS)**

CS (顧客満足度) に関する調査・コンサルティングの国際的な専門機関である株式会社 J.D. パワー アジア・パシフィック (本社: 東京都港区、代表取締役社長: 蓮見南海男、略称: J.D. パワー) は、2005 年南アフリカ自動車初期品質調査 (Initial Quality Study、略称 IQS) の結果を発表した。

当調査は、新車購入時から 3 ~ 7 ヶ月経過した車の所有者を対象に、南アフリカにおける自動車の初期品質を調べるものである。南アフリカで販売されているほぼ全てのブランドが対象となっている。

車両性能別に 9 つのカテゴリーに分類された 315 の詳細項目に関するユーザー不満を、100 台当たりの不具合指摘件数として算出する (単位は PP100: Problems per 100 Vehicles、数値が小さいほど不具合指摘が少なく、品質が良いことを示す)。9 つのカテゴリーは「走行性能分野」、「装備品分野」、「シート分野」、「オーディオシステム分野」、「空調関係分野」、「外装分野」、「内装分野」、「トランスミッション分野」、「エンジン分野」である。

今回の調査は、2004 年 12 月から 2005 年 4 月の間に新車を購入した 9,900 人以上から回答を得た。なお、当調査は、J.D. パワーが独自に実施するものであるが、アンケートの郵送面などで南アフリカ運輸省の協力を得ている。

乗用車ブランドのトップ 10 社中 7 社が輸入メーカー

乗用車のブランド別ランキングでは、トップの 10 社のうち 7 社が南アフリカに工場を持たない輸入メーカーだった。ランキングのトップはホンダで、スコアは 144PP100 だった。続いて、スバル (171PP100)、BMW (177PP100)、メルセデス・ベンツ (187PP100)、ヒュンダイ (193PP100) がランクインした。以下、上位 10 位までに入ったのは順にシボレー、アウディ、トヨタ、プジョー、ダイハツである。

調査によると、2005 年の乗用車全体の平均不具合指摘件数は 2004 年に比べ 16PP100 減少し、改善率は 6.3% となっている。これは米国における 1998 年から 2005 年にかけての年平均改善率 5.5% に匹敵する。

乗用車ブランドで初期品質が最も改善したのはプジョーで、2004 年に比べ 20% 改善していた (54PP100 減)。その他、2005 年に大幅な改善を遂げたブランドは日産 (19%)、シボレー (18%)、トヨタ (18%)、マツダ (17%) だった。

ピックアップ・トラックのブランド別ランキングでは、オペルが 291PP100 で第 1 位になった。第 2 位は僅差でトヨタ (292PP100)、第 3 位には三菱 (293PP100) が入った。他にピックアップ・トラックで平均以上にランクされたブランドはフォード (313PP100) といすゞ (318PP100) である。なお、南アフリカで販売されているピックアップ・トラックのほとんどは南アフリカの工場で生産されている。

今回の調査でランキングの対象となったピックアップ・トラック・ブランドは全て、前年に比べて改善を果たしている。平均改善率は 10% だった。当セグメントで最も改善していたのは三菱で、2004 年と比べて 20% 以上の改善となった。他に著しい改善が見られたブランドはオペル (19%) と日産 (15%) だった。

工場別ランキングでは、177PP100 で BMW のロスリン工場が 2 年連続トップとなった。続いてダイムラー・クライスラーの乗用車工場が僅差の 182PP100 で第 2 位に入った。第 3 位は 208PP100 でトヨタの乗用車工場がランクインしている。

BMW やメルセデス・ベンツのように南アフリカからの輸出が多いメーカーの工場がランキングの上位に入っている。これは、このような工場が国際的な品質基準を満たすために多くの投資をしていることに起因する。今後より多くのメーカーが南アフリカ現地工場から製品を輸出し世界的なサプライ・チェーンに加われば、この傾向はさらに続くものと J.D. パワーは予測している。

南アフリカの工場で生産された車の不具合指摘件数は、平均して輸入車よりも約 23% 多い。しかし 2004 年には 43% だった格差は 2005 年には著しく縮小している。

乗用車のセグメント別ランキングでは、トヨタの 2 モデルが各セグメントでトップとなっている。タズ（アッパー・コンパクトカー）とランドクルーザー・プラド（ミディアム SUV）である。その他の乗用車セグメントで首位となったのは、シボレー・スパーク（ローワー・コンパクトカー）、ホンダ・ジャズ（ローワー・スモールカー）、メルセデス・ベンツ・A クラス（アッパー・スモールカー）、BMW・3 シリーズ（ミディアムカー）、スバル・フォレスター（コンパクト SUV）である。最も不具合指摘が少なかったモデルは 2 年連続でホンダ・ジャズだった。

ピックアップ・トラックのセグメント別ランキングでトップとなったのは、オペル・コルサ・ユーティリティ（コンパクト・ピックアップ・トラック）、三菱・コルト・シングルキャブ（1 トン・シングルキャブ・ピックアップ・トラック）、マツダ・ドリフター・ダブルキャブ（1 トン・ダブルキャブ・ピックアップ・トラック）である。

< 株式会社 J.D. パワー アジア・パシフィックについて >

当社は米国 J.D. パワー・アンド・アソシエイツの日本を含むアジア地域でのビジネスの拠点として 1990 年に設立された。自動車業界を始めコンピューター、通信関連、OA 機器、サービス産業、金融など様々な業界において顧客満足に関する調査やコンサルティングを実施している。ISO9001 およびプライバシーマーク取得。会社概要や提供サービスなどの詳細は当社ウェブサイト www.jdpower.co.jp まで。

< J.D. パワー・アンド・アソシエイツについて >

ザ・マグロウヒル・カンパニーズの一部門である J.D. パワー・アンド・アソシエイツ（本社：米国カリフォルニア州ウェストレイク・ビレッジ）は、マーケティング・リサーチ、生産・販売予測、コンサルティング、教育・トレーニングおよび顧客満足度調査を実施している国際的な情報サービス企業である。数百万人の消費者からの回答をもとに品質や顧客満足度に関する調査を毎年行なっている。ISO9001 取得。

< ザ・マグロウヒル・カンパニーズについて >

1888 年に設立されたザ・マグロウヒル・カンパニーズは、スタンダード&プアーズ、マグロウヒル・エデュケーション、ビジネスウィーク、J.D. パワー・アンド・アソシエイツなどを通じて金融サービス、教育、ビジネスに関する情報を提供している国際的な情報サービス企業である。世界 38 カ国に 290 カ所以上の拠点を有し、2005 年の売上高は 60 億ドルにのぼる。詳細はウェブサイト www.mcgraw-hill.com まで。

< 当調査に関するお問い合わせ先 >

(株) J.D. パワー アジア・パシフィック
コーポレート・コミュニケーション・グループ 川野
住 所： 東京都港区虎ノ門 5-1-5 虎ノ門 45MT ビル (〒105-0001)
電 話： 03-3459-1865
F A X： 03-3459-1810
e-mail： maki_kawano@jdpower.co.jp

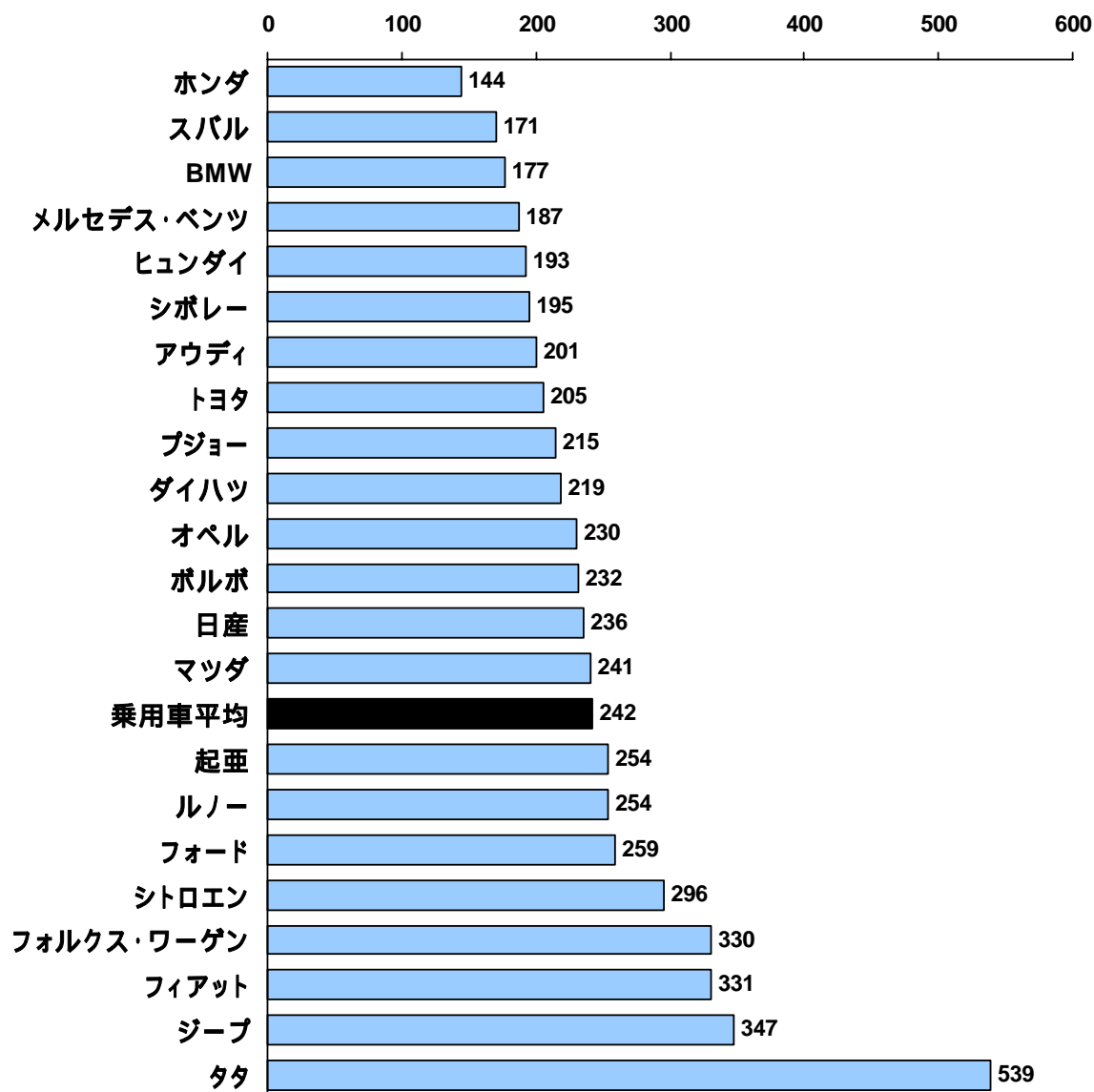
< ご注意 >

本紙は報道用資料です。(株) J.D. パワー アジア・パシフィックの許可無く本資料に掲載されている情報および結果を広告または販促活動に転用することを禁止します。

J.D. パワー アジア・パシフィック 2005年南アフリカ自動車初期品質調査SM (IQS)

乗用車 ブランド別ランキング (スコアが低いほど、不具合指摘が少ないことを示す)

単位: PP100



注) 乗用車セグメントは乗用車とSUVのみを含む。

クライスラー、ジャガー、ランドローバー、ミニ、三菱はサンプル数が十分でなかったため、ランキングには含まれていません。

出典: J.D. パワー アジア・パシフィック 2005年南アフリカ自動車初期品質調査SM

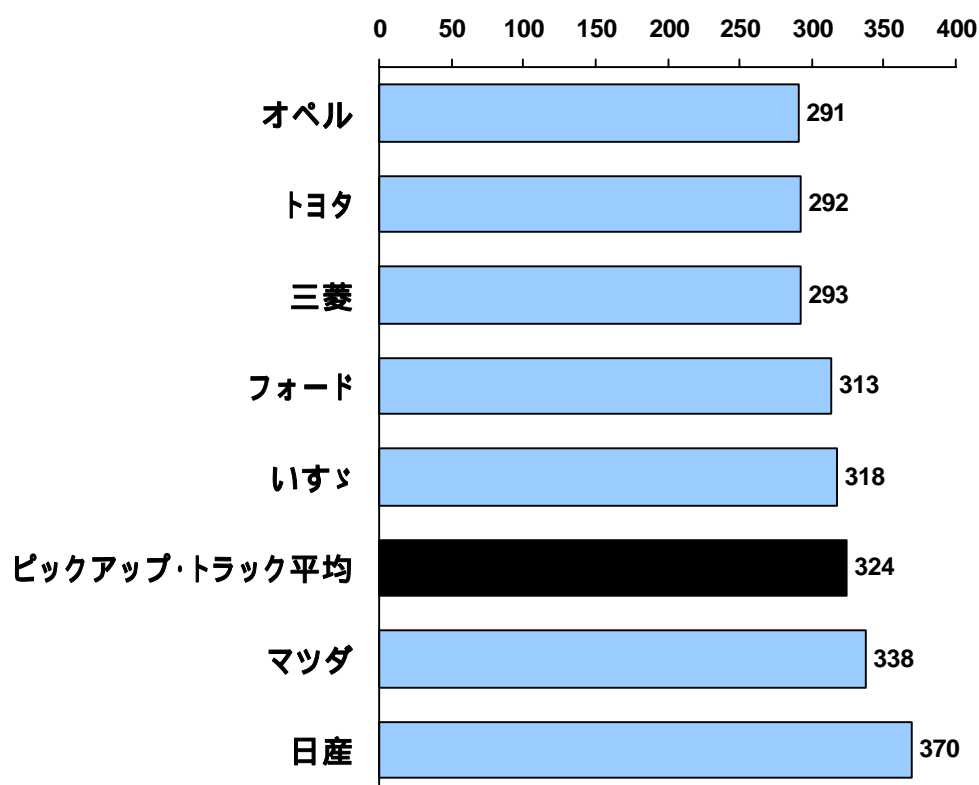
本紙は報道用資料です。J.D. パワー アジア・パシフィックの許可無く、本資料に掲載されているデータを広告および販促活動に転用することを禁止します。

報道で本資料に使用されている図表およびグラフを引用する際には、必ず、調査レポート発行者および出典(J.D. パワー アジア・パシフィック 2005年南アフリカ自動車初期品質調査SM)を明記してください。

J.D. パワー アジア・パシフィック 2005年南アフリカ自動車初期品質調査SM (IQS)

ピックアップ・トラック ブランド別ランキング (スコアが低いほど、不具合指摘が少ないことを示す)

単位:PP100



注) ピックアップ・トラックセグメントはピックアップ・トラックと1トン・ピックアップ・トラック(シングルキャブとダブルキャブ)のみを含む。
ヒュンダイ、起亜、タタ、フォルクス・ワーゲンはサンプル数が十分でなかったため、ランキングには含まれていません。

出典: J.D. パワー アジア・パシフィック 2005年南アフリカ自動車初期品質調査SM

本紙は報道用資料です。J.D. パワー アジア・パシフィックの許可無く、本資料に掲載されているデータを
広告および販促活動に転用することを禁止します。

報道で本資料に使用されている図表およびグラフを引用する際には、必ず、調査レポート発行者および
出典(J.D. パワー アジア・パシフィック 2005年南アフリカ自動車初期品質調査SM)を明記してください。

J.D. パワー アジア・パシフィック 2005年南アフリカ自動車初期品質調査SM (IQS)

セグメント別ランキング (スコアが低いほど、不具合指摘が少ないことを示す)

単位: PP100

ローワー・コンパクトカー	シボレー スパーク	212
	ダイハツ シャレード	214
	ヒュンダイ アトス	215
アッパー・コンパクトカー	トヨタ タズ	203
ローワー・スモールカー	ホンダ ジャズ	103
	ヒュンダイ ゲッツ	175
	日産 マイクラ	186
アッパー・スモールカー	メルセデス・ベンツ Aクラス	163
	BMW 1シリーズ	166
	ホンダ シビック	189
ミディアムカー	BMW 3シリーズ	177
	メルセデス・ベンツ Cクラス	179
	ボルボ S60	182
コンパクト SUV	スバル フォレスタ	155
	起亜 スポーテージ	158
	トヨタ RAV4	194
ミディアム SUV	トヨタ ランドクルーザー	150
	BMW X3	191
コンパクト・ピックアップ	オベル コルサ・ユーティリティ	291
	フォード バンタム	319
シングルキャブ・ピックアップ	三菱 コルト	272
	日産 ハードボディ	281
	トヨタ ハイラックス	282
ダブルキャブ・ピックアップ	マツダ ドリフター	290
	いすゞ KB	312
	三菱 コルト	339

出典: J.D. パワー アジア・パシフィック 2005年南アフリカ自動車初期品質調査SM

本紙は報道用資料です。J.D. パワー アジア・パシフィックの許可無く、本資料に掲載されているデータを広告および販促活動に転用することを禁止します。

報道で本資料に使用されている図表およびグラフを引用する際には、必ず、調査レポート発行者および出典(J.D. パワー アジア・パシフィック 2005年南アフリカ自動車初期品質調査SM)を明記してください。